

京ヶ瀬中学校グラウンドに関するサウンディング型市場調査の結果について

令和8年6月26日
阿賀野市総務部財務課

1 サウンディング実施の経緯

阿賀野市では、市が所有する公有財産について、地域の活性化を図ることを目的に、行政利用だけでなく、民間事業者のノウハウを活かした利活用の可能性について検討しています。このたび、京ヶ瀬中学校グラウンド整備に伴い、不用となるグラウンドの一部（以下「グラウンド」という。）について、市場性やアイデアを把握し、今後の活用方針や事業化の方向性を検討するため、民間事業者との対話を通じて調査を行う、サウンディング型市場調査（以下「サウンディング調査」という。）を実施しました。

2 調査対象地の情報

所在地	新潟県阿賀野市姥ヶ橋 802 番地
土地面積	京ヶ瀬中学校グラウンド面のうち、3,000 m ² ~10,000 m ² (対象範囲は、別紙範囲図を参照してください)
土地の権利状況	阿賀野市所有
都市計画等による制限	都市計画区域内（非線引き）
建ぺい率	70%
容積率	200%
接道状況	市道緑岡城線及び姥ヶ橋中央線に接している
現況	建築物・・・なし 工作物・・・ポール、電柱、フェンス等あり その他・・・樹木あり
(その他)	対象用地について、道路及び隣接施設との境界線が引かれていません。境界線の確定は、市が実施します。
利活用に関連する計画	阿賀野市総合計画

3 サウンディング調査の実施スケジュール

令和8年4月1日（水）	サウンディング実施要領の公表
令和8年4月20日～令和8年4月24日	現地見学会の開催
令和8年5月25日～令和8年5月29日	サウンディングの実施
令和8年6月26日	サウンディング結果概要の公表

4 サウンディング調査の参加者

(1) 説明会参加者

合計：3者

(2) サウンディング参加者

合計：3者

5 サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
実施可能な事業に関する提案	実施可能な事業については、以下のような提案がありました。 <ul style="list-style-type: none">・子育て支援施設（保育所、認定こども園等）・多目的公園・多目的広場・遊戯施設
グラウンドの活用に関する提案	グラウンドの活用に関して、以下のような提案がありました。 利用範囲 <ul style="list-style-type: none">・3,000 m²・4,950 m²・10,000 m² 周辺施設との関連性 <ul style="list-style-type: none">・子育て支援施設は、周辺施設を利用し、多様な子育て支援サービスの提供・多目的公園は、ふるさと公園や道の駅といった既存の公園施設と差別化を図り、地域交流拠点としての活用・多目的広場は、キッチンカーを呼ぶなどのイベントを実施・遊戯施設は、建設することによる流動人口の増加のほか、指定管理として周辺施設を管理
土地の利用方法に関する提案	土地の利用方法については、以下のような提案がありました。 <ul style="list-style-type: none">・購入・官民連携（指定管理者制度など）

事業提案にあたり市に対する要望	<p>事業提案にあたり市に対する要望については、以下のような提案がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携の検討 ・阿賀野市による施設建設 ・細やかな行政支援
グラウンド活用の課題・民間活用の前提条件	<p>グラウンド活用の課題・民間活用の前提条件については、以下のような提案がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携の実施 ・駐車場の整備

6 サウンディング調査結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング調査では、利活用に関する様々な提案をいただきました。今回の結果を踏まえ、京ヶ瀬中学校グラウンドの利活用について検討を進めます。